

報道関係者各位

2015年9月8日

ヤマサ醤油株式会社

## 「娘に食べさせたい」と絶賛！ 演技だけにとどまらない「うまっ！」に注目 大泉洋さん初起用のCM公開

### 「ヤマサ まる生ぼん酢」CM 9月9日(水) O.A開始

ヤマサ醤油株式会社(本社:千葉県銚子市 社長:濱口道雄)は、このたび、俳優の大泉洋さんをイメージキャラクターとして起用し、新商品「ヤマサ まる生ぼん酢」の新CMを、9月9日(水)より放映を開始いたします。

「ヤマサ まる生ぼん酢」は、醤油、果汁、出汁、酢の4つの素材において「生」を追求した新しい切り口のぼん酢として8月25日に発売いたしました。1999年に発売し好評いただいている「ヤマサ 昆布ぼん酢(草薨剛さん出演中)」とは別の新しいぼん酢です。まるごと生だからこそ実現できた、爽やかな果汁感とやわらかな味わいで「ぐいぐいけちゃう」ぼん酢となっております。今回のCMキャラクターはぼん酢というデイリーユースであるゆえの「親しみ感」、「身近感」を伝えられる人ということで、ドラマにバラエティに大活躍の大泉洋さんが選ばれました。

CM内容はお鍋を美味しく食べる夫(大泉さん)をみつめる妻の目線で描かれています。いつものお鍋よりおいしいと感じつつも「鶏肉かえた?」と、ぼん酢を変えたことまでは気付かずに一人盛り上がるコミカルな演技に注目です。また、実際に「ヤマサ まる生ぼん酢」を食べられて「本当においしい、飲めちゃう!」と感想をいただいただけに、「うまっ!」と次々食べる豊かな表情が印象的です。お鍋の溢れるシズル感と大泉さんのリアルな表現が織りなす絶妙なコンビネーションをお楽しみください。

大泉さんらしい愉快的雰囲気と食欲をそそる演技で仕上がった、思わずお腹がすいてしまうCMに是非ご期待ください。



【CM O.A.スケジュール】2015年9月9日(水)よりO.A.

## CMストーリー

お鍋を囲む夫婦の食卓シーン。まずは鶏肉に手を付け、「うまっ！鶏肉いいのに変えた？」と何かいつもと違うことに気付く夫(大泉さん)。次は豆腐を食べて「お！お豆腐も！？」と嬉しそうにお鍋に食いついていきます。その様子を「ぼん酢変えたの、わかるかな～？(BGM)」と優しく見守る妻の目線で描かれています。そしていよいよ「ヤマサ まる生ぼん酢」もグイッと飲み干し、「くーっ！おかわりっ！」とたいらげてしまいます。いつものお鍋よりおいしいことには気付きつつも、それをぼん酢とわからず一人盛り上がる軽妙な演技が、ほのぼのどさせる内容となっております。そして最後はヤマサポーズで「ヤマサっ！」とぼっちり笑顔の楽しいCMです。



## メイキング

8月某日、神奈川の撮影スタジオにて収録に臨んだ大泉さん。お鍋を食べるシーンということで、秋冬をイメージした白シャツに茶色のベスト、チノパンという衣装で爽やかにスタジオ入りされました。

最初はグラフィックの撮影からはじまりました。スタッフが器に入ったぼん酢を写すことに試行錯誤していると、大泉さんが「器透明にする？」とジョーク混じりの提案をされ、場を和ます場面がありました。その後も大泉さん独特のやわらかな雰囲気気で撮影は終始穏やかに進行していきました。

鶏肉を頬張り「うまっ！鶏肉いいのに変えた？」というシーンでは、鶏肉が熱すぎて「うまっ！とおいにくいいの…熱くて全然しゃべれないよ！」と嘆き、スタジオ全体が笑いに包まれました。そんな楽しげな雰囲気の中でも、監督との演技のやりとりの際には、真剣な表情でセリフや動きを確認されたりと役者大泉洋を感じさせる瞬間も垣間見えました。また「豆腐も変えたでしょ？」というセリフでは、「北海道弁にこだわるなら、豆腐も変えたべ？だね」とジョーク混じりの提案もありましたが残念ながら採用には至らず。とはいえ大泉さんから本場の北海道弁が飛び出したことで、スタジオは大いに盛り上がりました。

お決まりの「ヤマサポーズ」では細かく腕の角度などを確認するこだわりぶり。意外にもこのポーズには苦戦し、「ヤマサ！…ヤマサ！…ヤマサ！」と連続でトライするもさすがにおかしくなってしまう思わず噴き出してしまいました。最終的には笑顔でぼっちり決めポーズで終了し、真剣な役者大泉さんとバラエティよりの愉快的な大泉さんの2つの表情がみられた貴重な現場となりました。

## インタビュー

### Q:CM撮影を終えられた感想は？

A:食べてたお鍋がほんとうにおいしくて、それがありがたかったですね(特に鶏肉が名古屋コーチンで)。ほんとうにおいしい、この「ヤマサ まる生ぼん酢」は、飲めますよね。

### Q:「ヤマサ まる生ぼん酢」のCMキャラクターに選ばれた感想は？

A:昔から(子供の頃から使っていた)ヤマサさんにはお世話になっているので、私がコマーシャルをさせていただけのなんて本当に光栄でございます。

### Q:CMキャラクターに選ばれた理由は「親しみ感」「親近感」ということですが、どう感じられますか？

A:身近感、親近感はある方かもしれませんね。北海道なんか歩いていると全員が親戚のような話しかけ方をしてくれますからね。

### Q:「ヤマサ まる生ぼん酢」は4つの生がうまさの秘訣ですが、ドラマやバラエティに引っ張りだこの大泉さんがいるんな仕事を頑張れる秘訣は？

A:やれることは何でもやりたいなっていう気持ちがありますね。役者もやりたいしバラエティも好きだからやりたい。もちろん全然できな〜ってこともいっぱいありますが、なんか楽しいことが好きなんですよね。広く浅く色々なことをやりたい。ひとつを究極に深めたりするのができないんですよ。あさ〜く色々な事を知っていたい。それくらいが面白いんです。(泳ぐような仕草をしながら)

### Q:撮影でお食べになっていましたが、「ヤマサ まる生ぼん酢」のお味はいかがでしたか？

A:最初に他のぼん酢も色々食べ比べてみましたが、まる生というだけあって圧倒的に自然な味がしますね。かぼすやゆずの味がして、とにかく丸くて飲みきれちゃう。ひょっとしたら自動販売機展開してもいいかもしれないですね。どうですか、少し薄めて「ヤマサ まる生ぼん酢ウォーター」なんていうのは！?

### Q:お子さんには「ヤマサ まる生ぼん酢」を使ったどんな料理を食べさせてあげたいですか？

A:うちの子はぼん酢が好きなんです。お鍋にサラダに、うちでは何かとぼん酢をつけてます。奥さんがよく焼きそばをぼん酢でつくるのですが、ソースとちがって重たさがなくてさっぱりと仕上がるんですよ。子供も喜んで食べてます。

## 「ヤマサ まる生ぼん酢」商品概要

### ■特徴

- ・4つのこだわり生素材(生(なま)醤油・生果汁・生出汁(だし)・生醸造酢)を使った手作り感とナチュラル感のある味付けぼん酢
- ・素材を生かす生仕込み製法(非加熱製造、非加熱充てん)
- ・化学調味料無添加・香料無添加
- ・開封後常温でも90日間鮮度キープの二重構造ソフトボトル

### ■商品概要

容量・容器:360ml ソフトボトル  
希望小売価格:432円(税込)



■CMカット

CUT	セリフ	Music	Na
1. 		わかるかな? 	
2. 			
3. 		わかるかな?	
4. 	うまっ! 鶏肉いいのに変えた?	ぼん酢変えたの わかるかな?	
5. 	おほほっ!	わかるかな?	
6. 	お豆腐も?	ぼん酢変えたの わかるかな?	
7. 			醤油も果汁も 出汁も酢も
8. 			まるごと生だと
9. 			ぐいぐい いけちゃう!
10. 	おかわり!		まる生ぼん酢 新発売!
11. 	ヤマサ!		

## ■放送概要

ヤマサまる生ぼん酢「わかるかな」篇 15秒

・放送開始

2015年9月9日(水)～11月中旬頃

・テレビスポット放映地域・放送局(予定)

関東:日本テレビ放送網、東京放送、フジテレビジョン、テレビ朝日、テレビ東京

北海道:札幌テレビ放送、北海道放送、北海道文化放送、北海道テレビ放送、テレビ北海道

青森:青森放送、青森テレビ、青森朝日放送

秋田:秋田放送、秋田テレビ、秋田朝日放送

岩手:テレビ岩手、IBC岩手放送、岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ

山形:山形放送、テレビユー山形、さくらんぼテレビジョン、山形テレビ

宮城:宮城テレビ放送、東北放送、仙台放送、東日本放送

福島:福島中央テレビ、テレビユー福島、福島テレビ、福島放送

新潟:テレビ新潟放送網、新潟放送、新潟総合テレビ、新潟テレビ21

長野:テレビ信州、信越放送、長野放送、長野朝日放送

山梨:山梨放送、テレビ山梨

静岡:静岡第一テレビ、静岡放送、テレビ静岡、静岡朝日テレビ

中京:中京テレビ放送、中部日本放送、東海テレビ放送、名古屋テレビ放送、テレビ愛知

富山:北日本放送、チューリップテレビ、富山テレビ放送

石川:テレビ金沢、北陸放送、石川テレビ放送、北陸朝日放送

関西:読売テレビ放送、毎日放送、関西テレビ放送、朝日放送、テレビ大阪

広島:広島テレビ放送、中国放送、テレビ新広島、広島ホームテレビ

福岡:福岡放送、RKB毎日放送、テレビ西日本、九州朝日放送、TVQ九州放送

## ■スタッフリスト

企画:株式会社読売広告社

クリエイティブディレクター:尾田高行(株式会社読売広告社)

アートディレクター:市村彰(株式会社読売広告社)

プランナー:佐藤壘(株式会社読売広告社)

プランナー:加藤萌(株式会社読売広告社)

プロデューサー:森岡徹雄(株式会社アマナ)

アシスタントプロデューサー:上村隆之(株式会社アマナ)

プロダクションマネージャー:中谷健太・小幡来夢・蘭智江(株式会社アマナ)

ディレクター:古野博之

撮影:古賀康隆

照明:高田一朗

美術:高野雅幸

スタイリスト:勝見宜人

ヘアメイク:西岡達也

音楽:野口時男(株式会社青空)

料理スタイリスト:宮田清美

オフラインエディター:松本千秋

出演:大泉洋

編集・MAスタジオ:インターフィールド

アートディレクター:山田朗(OOPARTS)

フォトグラファー:北島明